

ハスの葉表面の“撥水性能”のしくみを
模倣して開発した処理剤！

ワクワクneo キトキト

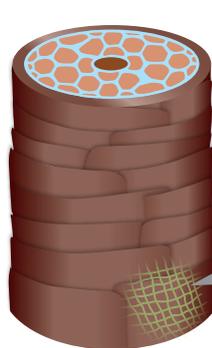
400g / 4,800円 (税抜)



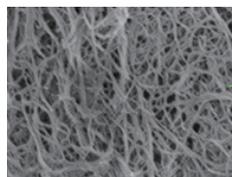
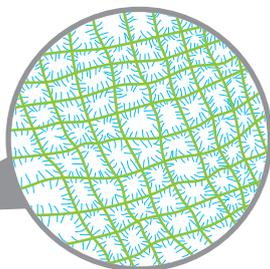
ヒドロキシプロピルキトサンとナノ化キトサンが
3次元的に擬似キューティクルを形成！！

【髪が呼吸できる被膜なので、
トリートメントのノリがアップ！】

キトキトによる擬似キューティクル形成のイメージ図



— ヒドロキシプロピルキトサン
— ナノ化キトサン



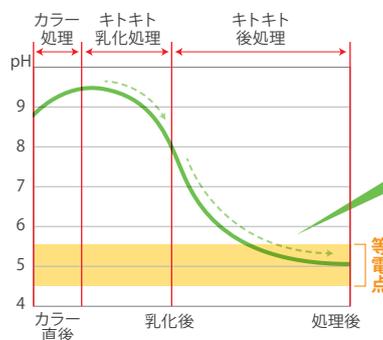
ナノファイバーなので、
3次元的な擬似キューティクルを
形成し、静電気を抑える。

酸性リンスとしての効果

クエン酸、リンゴ酸、乳酸の3種類の酸が、残留アルカリの除去を効果的に行います。

また、クエン酸ナトリウムを配合してバッファー効果をもたせたため、アルカリ除去の際のpH変化が穏やかになり、急激なpH変化による髪のダメージを軽減することができます。中間処理、後処理で髪のダメージを抑え、かつ、髪のダメージの元となる物質を効果的に除去することが可能です。

カラー後のpH変化 (キトキトによる乳化処理+後処理)



効果的に、おだやかに
中和処理し、
等電点に戻す

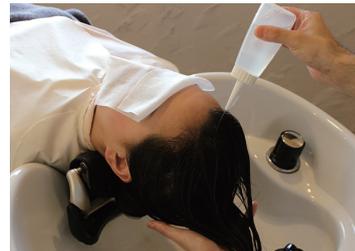
バイオミメティクスをベースに考えられた！！

ハスの葉の撥水機能を、髪の毛の表面につくりバリア機能アップ

サロンワークでは

【シーンその1】 カラー・パーマの後処理

シャンプー &すすぎが終わった後に、
《キトキト10倍希釈》を塗布。
その後しっかりチェンジリンス。
(その後のトリートメントのノリがアップ)



【シーンその2】 パーマの後処理(pH調整)

ロッドアウト→お流しの後に《キトキト10倍希釈》を塗布し、チェンジリンス。
【アルカリになった髪のパHを等電点に戻す。】



【シーンその3】 パーマ・ストレートの中間処理

中間水洗後の髪に《キトキト10倍希釈》を塗布し、チェンジリンス。
【残留還元剤の不活化】



【シーンその4】 システムトリートメントのサポートとして

《ハマハマ10倍希釈》をシステムトリートメントに組み合わせる。
【架橋の力で、PPT(トリートメント)の定着力をアップ】



合わせて使用したいアイテム【後処理】



ハマハマ

+



キトキト

=

10倍希釈でチェンジリンス

ハマハマチェンジリンス後に
キトキトチェンジリンス

がおすすめ!

